

いじめは絶対に許されません!

市では、「子どもファースト」、「子どもの人権を守る」観点を基本とし、いじめ問題への対応に全市的に取り組んでいます。

これらの行為は、いじめです

- ・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる
- ・仲間はずれ、集団による無視をされる
- ・ぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする
- ・金品を要求される
- ・金品などを隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする
- ・嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする

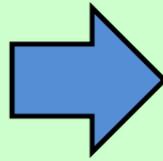


いじめの特徴とは… ～残念なことに、いじめは見えにくいのです～

●遊び感覚で、いじり・からかい・いたづらをして、いじめている自覚がない

●LINEやインターネットなどを使って、特定の個人の誹謗中傷を書き込む

●グループの中で一人ずつターゲットが変わっていく



本人はいじめられていることを言いません

- ・いじめられているなんて恥ずかしい
- ・親に心配をかけたくない
- ・余計にいじめられるかもしれない

本人は耐えて平気な顔をしてしまいます

- ・心は傷ついている
- ・無理して明るく振舞うことに疲れてしまう
- ・外からは気の合う友達同士のやり取りに見えて、いじめが発覚しにくくなる

いじめの可能性が疑われたら…!?

子どもの様子がおかしい、学校に行きたがらないなど、気になるときはまずお電話ください

打出教育文化センター 38-7130 平日(祝日除く) 9:00~17:00

カウンセリングセンター 23-5998 月、水、金 10:00~16:00

青少年愛護センター 31-8229 平日(祝日除く) 9:00~17:00



芦屋市の皆さん、すべての子どもがいじめの加害者にも被害者にもならないよう、いじめを生まない土壌づくりに向けて、いじめの未然防止・早期発見にご協力ください!



平成29年度いじめ防止啓発事業

「親子で考えよう！」

いじめをなくす魔法のことば」受賞作品

平成29年7月から、いじめ防止啓発事業の一環として、市内在住・在学の小・中学生の親子を対象に募集をしたところ、全部で349組の親子からご応募いただきました。親子でいじめについて話し合い、考えてくださった結果、気持ちのこもった「魔法のことば」がたくさん集まりました。ご協力ありがとうございました。

市長賞	わたしたち みんな だれかの たいせつな人	岩園小学校1年 田中 杏樹さん
教育長賞	気づいてる だけじゃあの子は 救えない	精道中学校2年 藤原 創太さん
入賞	いわないよ やらないよ じぶんがされていやなこと	精道小学校2年 芳村 公太郎さん
入賞	言いすぎた その時すぐに ごめんなさい	精道小学校4年 渡辺 葵さん
入賞	だいじょうぶ。きみと、てとてをつなぎたい	岩園小学校1年 來山 琉香さん
入賞	「またあした」きみのことばであしたもたのしみ	岩園小学校2年 好村 優良さん
入賞	まけないで！いじめのウイルスやっつけろ！	朝日ヶ丘小学校2年 安田 陸さん
入賞	一緒に行こ！一緒に遊ぼ！一緒に笑お！ 「一緒」が生み出す仲間の笑顔	精道中学校2年 清水 葵さん
入賞	大丈夫 私がそばに いるからね	精道中学校2年 山口 琳加さん
入賞	「どうしたの？」 ^{ライン} LINEじゃなくて声かけて 思う気持ちは文字より言葉	山手中学校2年 埜村 心春さん
入賞	我慢しなくていいんだよ。辛いときはうちあけよう。	甲南中学校1年 東 昂生さん

いじめ防止対策に関するお問い合わせ先

芦屋市 こども・健康部 子育て推進課（政策係） 38-2045 芦屋市教育委員会 学校教育部 学校教育課 38-2087